

なぜ我々はフェイクニュースに騙されるのか —新型コロナワクチンに関するフェイクニュースの 拡散から考える偽情報の実態—

田口航輝

フェイクニュース問題を考える際に、悪質な情報を発信する側に問題があるのは当然だが、情報を受け取る側にも問題があるのではないか。そうした問題意識に基づき、調査を行った結果、疑義言説・流言・デマに騙されている人は確かに存在し、情報に対する正誤判断をした後の真偽検証はあまりされていないことがわかった。実際のところ、情報収集の際に接触する新型コロナワクチンに関する真偽が疑わしい言説の環境は真偽を見抜くこと困難というものではなく、根拠が曖昧な情報の氾濫に対抗するためのメディアリテラシーが現代社会には不足しているため、情報収集の際に適度な懐疑的・批判的姿勢を取ることが極めて重要であると考えに至った。